

令和5年11月9日

鳥取県知事定例記者会見

鳥取県総合経済対策へ

▶ 物価高を乗り越える緊急対策（「重点支援地方交付金」を活用）

※物価高の影響を受けている生活者・事業者を幅広く支援するため、網羅的な対策を検討

- 生活困窮者支援（※冬期間の暖房に必要な灯油等の高騰分も支援）
- 学校給食費等負担軽減
- L P ガス・特別高圧電力料金高騰支援（※終期については国の電気・ガス料金支援の対応などを踏まえて検討）
- 医療機関・社会福祉・保育施設等物価高騰支援
- 中小事業者の資金繰り対策（※エネルギー・原材料価格高騰対策特別金融支援を年度末まで延長）
- 農林水産業に係る物価高騰支援 等

▶ 経済・雇用とくらしを支える

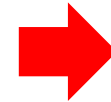
- 介護・障がい福祉施設職員等の処遇改善支援
- コメ産地における高温障害対策（※研究会を立ち上げ検証し、令和6年に向け高温障害対策技術を検討）
- 産地生産基盤パワーアップ、鳥取型低コストハウス、畜産クラスター施設整備支援 等

▶ 防災・減災対策、道路ネットワークの機能強化（公共事業）

- 防災・減災、国土強靱化のための社会基盤整備
- 北条湯原道路、江府三次道路等の地域高規格道路の整備促進 等

11月補正予算の編成状況

- ◆ 国が発表した「総合経済対策」を踏まえ、重点支援地方交付金や地方交付税追加算定等の財源を活用した本県独自の物価高等の対策を早期に講じるため、**11月9日（本日）午後、「鳥取県経済対策会議」を開催し、速やかに対策を検討**
- ◆ 「鳥取県総合経済対策」に加え、活力と安心のふるさとづくりに関する喫緊の課題に対応するため、11月補正予算を編成



11月補正予算総額 300億円超へ

○鳥取県総合経済対策 200億円を超える規模

○台風7号災害からの創造的復興

- ・被災箇所周辺における今後の災害への対策（県道麻生国府線のバイパス整備、私都川の護岸整備（被災箇所の下流域）等）

○活力と安心のふるさとづくりに関する喫緊の課題への対応

<主な施策>

➤ 国際航空路線再開を踏まえたインバウンドの受入環境の充実

- ・県内飲食店・宿泊施設の多言語対応等の整備促進、現地巡回や研修会等による働きかけ強化
- ・外国人観光客への二次交通情報の周知（リムジンバス運行、レンタカー割引、観光周遊タクシー等）

➤ 世界に打って出る「食パラダイス鳥取県」の輸出促進

- ・本県農産物等の輸出促進を図るため、海外向けプロモーションを強化
- ・台湾、タイ、マカオなどで、鳥取和牛の知名度向上を図るため、現地ホテルにて鳥取和牛フェアを開催

➤ 市町村による買物環境確保に向けた検討の進展に伴う県交付金の増額（1億円増加し、総額2億円）

- ・関金地区振興協議会による「みかもストア」誘致や県西部Aコープ閉店対応など、各地の買物環境確保の進展に対応するため、県交付金を増額

➤ 幼稚園・保育施設における性被害・不適切保育等防止対策

- ・全国での性被害が後を絶たないことから、幼稚園、保育所等の記録カメラの園内設置や子どもの着替えのための仕切り導入等を支援

➤ 来年4月に開校する県立まなびの森学園（夜間中学）の準備加速

- ・授業用の備品や保健室等の環境を整備（11/17に体験授業会を開催、12月に校歌発表予定）

国和子牛価格下落対策への対応

・令和5年1月から実施している国和子牛価格対策が中国四国地域では、不利な状況となっているため、中国四国9県知事が一体となり、見直しと事業継続を求めて11/14(火)農林水産省に要望を実施。

- ・4つのブロックごとに和子牛価格が基準額60万円/頭を下回った際に、その差額を支援。(差額の3/4)
- ・中国5県は、全国有数のブランド牛を扱う県を含む「本州関東以西・四国 ブロック」に区分。
【ブロック分けの内訳】 ①北海道:1道、②東北:6県、③**関東以西・四国:1都2府29県**、④九州・沖縄:8県

時期	区分	北海道	東北	九州・沖縄	実際の交付額	【試算】中国	【試算】四国
R5年1~3月	国交付金実績	0	0	0	0	0	15,300
R5年4~6月	国交付金実績	0	26,000	15,000	0	17,300	14,200
R5年7~9月	国交付金実績	38,400	67,400	82,000	50,800	70,600	101,700

- ・令和5年1月~3月は実際の交付額はゼロであったが、四国だけで試算すると1頭あたり15,300円の交付見込
- ・令和5年4月~6月も交付額はゼロであったが、中国及び四国での試算では交付
- ・令和5年7月~9月は交付実績があったが、中国及び四国での試算より2~5万円少ない

<現在までの対応>

- ・令和5年10月16日:鳥取県の提案に基づき、中国地方知事会(岡山)で国の和子牛対策に係るブロックの見直しと事業継続について共同アピール
- ・令和5年10月17日:鳥取・島根のJAグループが農林水産省政務官及び地元国会議員に対して国事業のブロック割の見直しと事業継続について緊急要請
- ※香川県、愛媛県からも国の和子牛対策で不平等との声があがり、四国と中国が一体となった農林水産省への要望が実現

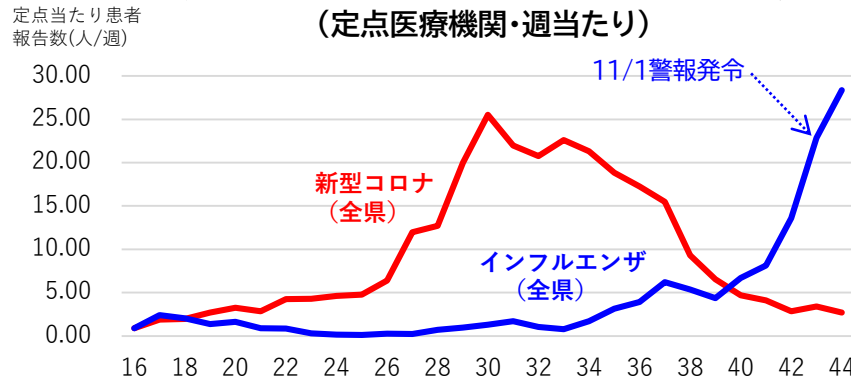
・県独自対策を11月補正で検討。

国が講じた対策で不足する部分を県独自対策として検討する。

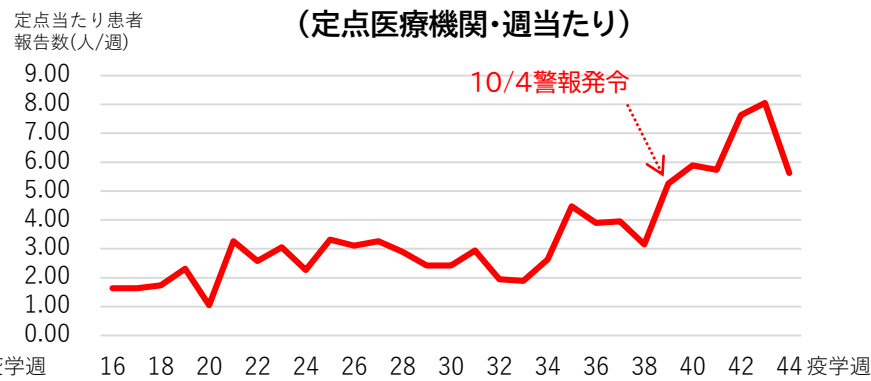
インフルエンザ、新型コロナ等の感染症発生動向

- インフルエンザは例年より早く、患者数が急増、11/1から県内全域に警報を発令中（警報発令は令和1～2年シーズン以来）
→ 今後のさらなる流行拡大に警戒が必要
- 新型コロナの今夏の流行はほぼ収束 → 冬に向けて再流行に留意
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について、県内全域に警報を発令中(10/4～)
- 例年夏場に流行する咽頭結膜熱(プール熱)が全国で流行中、県内でも中部地区で10月以降増加傾向

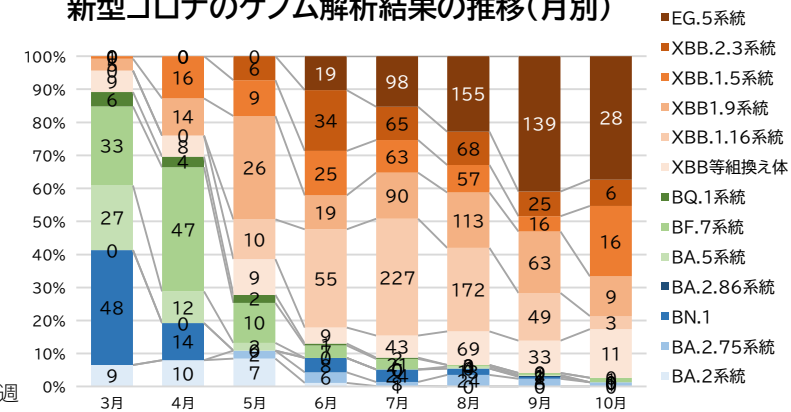
新型コロナ及びインフルエンザ患者報告数の推移
(定点医療機関・週当たり)



A群溶結性レンサ球菌咽頭炎患者報告数の推移
(定点医療機関・週当たり)



新型コロナのゲノム解析結果の推移(月別)



インフルエンザ警報発令中(11/1～)

インフルエンザや新型コロナの感染対策をお願いします。

- 場面に応じたマスクの着用、換気、手洗い、手指消毒などの基本的な感染予防策が効果的です。
- 高齢者や基礎疾患をお持ちの方などは、換気の悪い場所や混雑した場所、近接した会話を避けることも有効です。また、早めに予防接種を検討しましょう。
- 発熱等の症状がある場合は、事前にかかりつけ医に連絡の上、早めに受診し、医師の指示に従い、治療しましょう。

新型コロナ感染症患者の入院受入体制

- 11月以降、新型コロナの病床確保は、一定の感染拡大時のみ段階的に要請
- 現在は、全て一般病床に入院しており、混乱なく通常医療で対応中（入院患者数 46名(11/2) ※9波ピーク173名(8/18)）

新型インフルエンザ等対策訓練

11/9、新型インフルエンザ等患者発生時の初動対応を確認するため、国や関係機関と連携した対応訓練を行います。

- ①対策本部運営訓練
- ②感染疑い患者搬送訓練（倉吉保健所⇒厚生病院）
- ③初動対処に係る国と都道府県との緊急連絡訓練(国主催)

新型コロナに係る県職員の感染対策の新ルール（マスクの活用）

新型コロナウイルス感染症の感染の落ち着き具合を考慮し、県庁内の感染対策として、**職員は「TPOに応じたマスク活用」とする**

※高齢者等の重症化リスクが高い方と接する時や換気や距離の確保が不十分な状況ではマスク着用

①マスクの活用	マスクの着用は職員の選択。 <u>TPOに応じてマスクを活用。</u> ※高齢者等の重症化リスクが高い方と接する時等は着用を勧める
②感染防止対策	換気の徹底や距離の確保 換気：常時5センチ程度、または30分間に数分程度 距離：十分な換気を行ったり距離が確保できない場合はマスクの活用も（近接する距離の場合はパーテーションも活用） リモート会議等も活用して、効率的な会議等を実施
③職員の風邪症状 ・陽性が疑われる場合	所属長が休暇を勧めたり、または在宅勤務を求める

新型コロナ以外にもインフルエンザ等が流行しているので、感染対策を個々の判断としてマスクの活用

2箇所目の原子力防災支援基地（江府基地）の運用開始

全国初！

原子力災害時の避難後方支援体制が完成

- ・11月21日、県内2箇所目の運用開始
- ・避難の実効性に大きく寄与

日時：11月21日（火）10:00-11:00
場所：原子力防災支援基地（江府町美用）
江府町防災基地の敷地内



江府基地



全国知事会議（知事会主催、政府主催）

■日時：令和5年11月13日（月）

■会場：都道府県会館、総理官邸

全国知事会議 （知事会主催）

◇令和6年度国予算に向けた政府への提言とりまとめ
（地方創生、デジタル、脱炭素など12の議題を予定）

⇒地方創生関連予算の確保・充実、自治体共通基盤のガバメントクラウド移行に係る支援等を提案

◇全国知事会による海外へのアプローチ方針や、行政のスリム化に向けた国との共催事業に係る負担等についても議論

全国都道府県知事会議 （政府主催）

◇地方税財政や物価高・経済対策、子ども・子育て政策、感染症対策、脱炭素等の重要課題について、内閣総理大臣や関係閣僚との意見交換を実施

◇新型コロナウイルス緊急対策本部として、新型コロナ対策を踏まえた「次の感染症危機における対応」について政府と協議

⇒感染データの円滑な共有や、国の対策意思決定プロセスへの地方参画の仕組構築等を提案

鳥取・広島両県知事会議

日時：令和5年11月20日（月）

会場：皆生つるや（鳥取県米子市皆生温泉）

視察：JR境線（鬼太郎列車）・境漁港・境夢みなとターミナル

議題：「大規模災害への対応」・「中山間地域等における生活環境」・「地域公共交通」など

両県が直面する課題の解決に向けた連携について意見交換

米子道 整備促進総決起大会 in東京

■日時：令和5年11月13日（月） 午前10時30分～11時30分

■要望内容：「米子IC～米子北IC間の凍結解除」、「米子IC～境港間の早期事業化」、「4車線化事業中区間の早期供用」

■主催：鳥取県、米子道（蒜山IC～境港間）整備促進期成同盟会

山陰近畿道 整備推進決起大会 in東京

■日時：令和5年11月15日（水） 午前10時10分～11時10分

■要望内容：早期全線開通に向けた「事業中区間の予算確保」、「未事業化区間の早期事業化」

■主催：山陰近畿自動車道整備推進議員連盟（国会議員）
山陰近畿自動車道整備推進協議会（鳥取・兵庫・京都知事）

令和5年度 手話を広める知事の会総会

日時： 11月15日（水） 13:00-14:10

場所： 全国社会福祉協議会・灘尾ホール
（東京都千代田区）

参加予定： 鳥取県、神奈川県ほか加盟県、
全日本ろうあ連盟、日本財団、
障害児者情報コミュ推進議員連盟 等

内容： R4年度事業報告、R5年度事業計画（案）、デフリンピック対策 等

※総会後、手話言語フォーラム（全日本ろうあ連盟主催）も開催（14:30-16:00）

全日本ろうあ連盟、全国手話言語市区長
会等関係団体と連携し、以下について政府・
国会議員・関係省庁に要請へ。

- ① 手話施策を推進する法制定
- ② 東京2025デフリンピック成功に向けた
支援等



とっとり手話フェス 寄附金の贈呈式

「とっとり手話フェス」(9/16～24)の
チャリティーイベント等で集まった寄附金
計318,249円を全日本ろうあ連盟へ
贈呈。

日時： 11月15日（水） 12:30-12:40

場所： 全国社会福祉協議会

・灘尾ホール3階「ホール控室」

民間マッチングアプリ事業者と連携した結婚応援セミナー

出会いの機会創出の拡大を目指す「カップル倍増プロジェクト」

オミカレ

民間マッチングアプリ事業者と連携し出会い創出を推進するため、恋活・婚活応援セミナーを開催

【テーマ】「現代における多様な出会いの選択肢の比較を通じた「あなた」にあった恋活・婚活の方法」

<日時・場所> 12/9(土)14:30～・とりぎん文化会館 第2会議室

<参加者> ※参加無料

- ・これから婚活を本格的に始めようとしている方
- ・既に婚活中で自分の婚活のやり方をブラッシュアップしたい方
- ・マッチングアプリの上手な活用方法を知りたい方

👉 来年度、オミカレ社との更なる連携により、出会い創出拡大に向けた事業を検討中！



(株)オミカレ 井上 翔太 氏

- ・婚活パーティー予約サイト「オミカレ」の事業責任者兼CFO
- ・オミカレサイト: 全国で約76万人、オミカレLIVE(マッチングアプリ): 鳥取県で約300人[R5.11現在]

西部犬猫センターの「愛称」募集

○県発注工事初となるDBO方式で整備、来春オープンする「西部犬猫センター」の愛称募集を開始

(施設運営:(一社)アニマルパートナーあうん)

○募集期間:11/12(日)～1/10(水)

応募方法:電子メール、郵送等

特典:採用者に県産品を進呈
応募者には抽選で20名に動物グッズを進呈



○県イベントでも募集をPR

「皆生いぬねこプロジェクト」

日時 11/12(日)10時～16時

会場 米子市・皆生プレイパーク

- ・無料ドッグラン
 - ・保護猫譲渡会
 - ・飲食・物販
- (出店57事業者)

大会開催まであと345日！官民連携して機運醸成を促進

10/31愛媛大会閉会式で大会旗を引き継ぎました！



◇愛媛大会では、本県のPRブースを設置
鳥取の観光や食べ物への興味や関心の高さから、かみじろうバッチや観光パンフレット等のPRグッズもすべてなくなるなど、鳥取大会への期待の高さが感じられました。



交流大会を開催する市町村や競技団体も愛媛大会の会場を視察するなど、いよいよ来年の大会に向けて、準備を本格化！



◇JR主要駅にカウントダウンボード等を設置 (11/10～)

JR西日本の協力のもと、米子駅、倉吉駅、境港駅にカウントダウンボードや大会の紹介看板を設置

※鳥取駅は、鳥取市が設置済み。

設置イメージ(米子駅)



カウント
ダウンボード



◇各庁舎へ懸垂幕を掲示 (11/10～)

〈実施庁舎〉

県 … 本庁舎(設置済み)、東部庁舎、八頭庁舎、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター
市町… 鳥取市(設置済み)、倉吉市、境港市、岩美町、八頭町、湯梨浜町、大山町、日南町、日野町

※ その他の市町村も、デジタルサイネージや電光掲示板、広報誌などでPR

※掲出イメージ



冬のカニシーズン到来！

11月7日までの水揚げ状況(初競り:11月6日(月)網代港、7日(火)鳥取港、境漁港)

- ✓ 松葉がに 1億358万円(昨年比85.8%) 特選とっとり松葉がに五輝星12枚水揚げ
最高値280万円(鳥取港:県内過去2番目の高値 昨年100万円(鳥取港))
- ✓ 親がに 6,979万円(昨年比88.1%)

！祝 カニバーサラー 『カニパ！』を盛大に開宴！

カニバーサラーアンバサダー“ぼる塾”さんとともに、
蟹取県10年目のカニバーサラーをカニパ！でお祝い



＜パーティー内容＞

- ✓ 鳥取の「カニ」グルメでおもてなし
(カニ鍋・カニ重・カニプリン・カニカクテルほか)
- ✓ ぼる塾さんによる“とっとりおススメスポット”
応援合戦
- ✓ **大好評！カプセルトイ企画のお披露目**

会場：青山グランドホール（東京都）

日時：令和5年11月17日（金）15:45～16:45



宿泊&応募で毎月100名に旬のカニが当たるキャンペーンも絶賛実施中！
冬の“蟹シーズン”に是非、鳥取へお越しください！！

食レポ等で話題沸騰のぼる塾公式YouTube「ぼる塾チャンネル」で
『カニパ！』の様子と“鳥取のおススメメニュー”を紹介する動画を12月に公開！

第24回田後港大漁感謝祭

日時：令和5年11月11日(土)午前9時～午後2時

場所：田後漁協 荷捌所(田後港)

内容：ゆで親がに無料配布(先着500名)

松葉がに等農・水産物、軽食の展示即売、
郷土芸能、川野夏美歌謡ショー、模擬セリ
市場、港内遊覧他

鳥取かにフェスタ2023

日時：令和5年11月18日(土)午前9時～午後2時

場所：鳥取県漁協荷捌所(鳥取港)

内容：かに汁無料サービス

(10時～、12時～ 各先着500食)

松葉がに・魚の販売、かにちくわプレゼント、
松葉がに等豪華品が当たる大ビンゴ大会他